

の出発式が校庭
で開かれました。
さらに翌年には、
プールも完成し、
1997年（平成
9）、檜原小学校
と統合して今に
いたっています。



裏磐梯小学校の昔の校舎

④^{ひばらしょうがっこう}檜原小学校

檜原小学校は、1891年（明治24）、大塩村・^{かんい}檜原村簡易小学校の
^{ぶんきょうじょう}檜原分教場として生まれました。その後、^{かさい}火災もあり、個人の家を
借りて授業をおこなった時期もありましたが、1903年（明治36）に
は新しい校舎が完成しました。1918年（大正7）には、校名が檜原
^{じんじょう}尋常小学校と変わりました。その後、^{わせざわ}早稲沢、^{おのがわ}小野川、^{おしざわ}雄子沢、^そ曾
^{はら}原、^{へびひら}蛇平、^{かねやま}金山の各分校が次々に置かれていきました。1959年（昭
和34）には曾原、蛇平分校が独立して裏磐梯小学校となる一方、雄
子沢、小野川分校は裏磐梯小学
校の分校となりました。その後
1977年（昭和52）には、新しい
校舎も完成しましたが、1996年
（平成8）に裏磐梯小学校と統
合し、その歴史を閉じることに
なりました。



檜原小学校の昔の校舎